

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文庫	症例	適正 使用 措置	感染症(中)	出典	概要
												ウエストナイル ウイルス	ProMED- mail20070809.2583	2007年8月2日、米国カリフォルニア州の3郡(Kern, ColusaおよびSan Joaquin)でウエストナイルウイルスが発生していることに関して知事が緊急事態を宣言した。これら3郡では今年4例が死亡しており、感染は急速に拡大している。前年同期と比較して感染者数は3倍である。中心地はKern郡とされ、州全体での症例数56例の3分の2が記録されている。
												デング熱	NIID/DSC/IASR 2007; 28(8): 215	台湾における2004年のデング熱報告数は1421例、2005年は1083例、2006年は2485例であった。2007年7月17日現在の患者数は588例(うち58例は輸入例)である。台湾でのデング熱流行は、6-12月初旬である。
												デング熱	ProMED- mail20070816.2675	インドネシアでは2007年のデング熱症例報告数は増加しており、2005年同時期の症例数45777例の2倍となった。フェルトリゴでは2007年初頭以来、デング熱確定症例2343例が報告された。これは2006年同時期の2倍以上であり、1994年の流行以降最多である。
												デング熱	ProMED- mail20070821.2726	フィリピンWestern Visayasではデング熱症例が2006年と比較して163%増加した(死亡29例を含む)。2007年1月1日-8月4日にデング熱2084例が記録された。前年は776例(死亡9例を含む)のみであった。Iloilo cityにおいて今年341例と死亡例6例が報告された。前年の同市の症例数は155例(死亡4例を含む)であった。
												デング熱	Am J Trop Med Hyg 2007; 76: 1182-1188	2004年8-10月に中国Ningboでデング熱のアウトブレイクが起こり、報告された83例中68例が確定された。2例からデングウイルスセロタイプ-1が分離された。アウトブレイクはタイから戻った旅行者に感染しており、遺伝系統学的分析によりNingbo分離株はタイ由来株に密接に関連していた。無症候性住民における特異的IgGの保有率が流行地域では対照地域に比べ有意に高かった。高密度のヒトスジマカルの発生がウイルスの急速な拡散の原因であった。
												HIV感染、C型 肝炎	J Infect Dis 2007; 196: 230-238	1984-2003年のアムステルダムコホート研究に参加した男性同性愛者(MSM)1836名をHCV抗体についてスクリーニングしたところ、HIV陽性MSMにおけるHCV発生率は0.18/100人年であったが、HIV陰性MSMでは0/100人年であった。2000年以降、HIV陽性男性間のHCV発生率は10倍の0.87/100人年に増加した。ハイリスクな性行動を行うHIV陽性MSMは性的に獲得されるHCVのリスクであることを示唆している。